

使徒信条

わたしは、天地の造り主、全能の父なる神を信じます。

わたしは、そのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、処女マリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとで苦しみをうけ、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、全能の父なる神の右に座しておられます。そこから来て、生きている者と死んでいる者とを審かれます。

わたしは、聖霊を信じます。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン

主の祈り

天にまします我らの父よ、願わくは御名をあがめさせたまえ。

御国をきたらせたまえ。

御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧をきょうも与えたまえ。

我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、

我らの罪をも赦したまえ。

我らを試みにあわせず、悪より救い出したまえ。

国とちからと栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

初めて礼拝に参加なさる方への御案内

- ・教会の礼拝は、信者だけのものではありません。どなたでも、いつでも参加できます。
- ・礼拝は、「見えない神と対面するとき」です。砕かれた自分を携えて礼拝に臨みましょう。
- ・礼拝では、イエス・キリストを証言する聖書を読み、その聖書を説き明かす説教が行なわれます。イエス・キリストの御言葉と生きる姿を通して、私たち自身の生きる道を尋ねましょう。
- ・礼拝では、讃美歌を歌い、祈ります。これらは神への信頼を表し、また神の恵みに応えて感謝を捧げるものです。
- ・礼拝では、自分自身をささげて神に従う献身のしるしとして、献金を捧げます。

今は、献身のしるしとして捧げる事は難しいと感じる方が、神への感謝のしるしとして捧げることもまた礼拝に相応しいことです。人の目や金額の大小を思わず、心のままにお捧げ下さることは、神と人ともに仕えて生きる新しい歩みの第一歩となるはずです。

←礼拝ライブはフェイスブックから
週報はホームページにも掲載→

礼 拝 毎日曜 午前 10 : 10 より
日曜学校 毎日曜 午前 9 : 30 より
祈り会 毎水曜 午前 10 : 30 より
午後 6 : 30 より (今週は 6 : 00 より)

*キリスト教 Q&A, 教会の歴史講座など随時
*牧師との面談を希望される方はご連絡下さい。



週 報

2023. 5. 7

イコニオンでも同じように、パウロとバルナバはユダヤ人の会堂に入って話をしたが、その結果、大勢のユダヤ人やギリシア人が信仰に入った。ところが、信じようとしないうダヤ人たちは、異邦人を扇動し、兄弟たちに対して悪意を抱かせた。それでも、二人はそこに長くどまり、主を頼みとして勇敢に語った。主は彼らの手を通してしるしと不思議な業を行い、その恵みの言葉を証しされたのである。(使徒言行録 14 : 1 ~ 3)

日本キリスト教会

札幌豊平教会

〒062-0906 札幌市豊平区豊平 6 条 3 丁目 5-15

送金には、郵便局から振替口座をご利用ください。振替 : 02790-7-9082
口座名義 : 日本キリスト教会札幌豊平教会

電 話 090-8863-7316

新メール contactch@ccj-toyohira.church

新HP <https://ccj-toyohira.church>



2023年5月7日

No.19

復活後第5主日礼拝

司式 長老大和田真理子

招きの言葉：ヨハネ8：31

●イエスは言われた。「わたしの言葉にとどまるならば、あなたたちは本当にわたしの弟子である。」

奏楽 伊藤むつみ

讃美歌 21-26

聖書 使徒言行録20：32(新p254)

祈り

説教 「恵みの言葉に立つ」

牧師 稲生義裕

讃美歌 21-457

聖餐

讃美歌 21-78

信仰告白 使徒信条(裏面に)

献金

主の祈り (裏面に)

頌栄 21-27

祝祷

アーメン三唱

後奏(聴いた御言葉と派遣されて行く者としての理想を覚えて、各自黙祷を)

きょうの聖書

32そして今、神とその恵みの言葉とにあなたがたをゆだねます。この言葉は、あなたがたを造り上げ、聖なる者とされたすべての人々と共に恵みを受け継がせることができるのです。

—2023年2月5日総会にて決議—

≪2023年度主題≫『他者のために、地域と共に』

聖書 申命記6：4～5

聖書 使徒言行録2：43—47

礼拝後 高校生以上の集い

今週の集会

- ・8日(月)10:00 絵手紙G
- ・10日(水)10:00 ご近所さんとの健康作りの会
10:30 祈り会 I /18:00 II (LINE参加可能)
- ・11日(木)10:00 弁当の仕込み、食材受け取り
9:30～/11:00～ガンバルーン体操教室
- ・12日(金)9:00 弁当準備(11:30 路上, 12:00 札バブ・聖公会にて, 12:30 豊平教会・薄野にて手渡)

牧師の予定(上記以外)

- ・9日(火)10:30 札幌市ファミリーホーム協議会
- ・11日(木)10:30 食材受け取り

次主日の予告(2023年5月14日)

礼拝 復活後第6主日礼拝(ライブ配信)

伝道開始117周年・教会建設63周年記念礼拝

聖書 使徒言行録20：33～35(新p255)

説教 「受けることと与えること」

讃美歌 21-28, 461, 29

司式：長老大塚玲子 奏楽：大和田真理子

礼拝後 高校生以上の集い

前週の報告

- ・30日(日)礼拝出席22名, 子ども0, 幼児0,
礼拝献金 ¥12,055 高校生以上の集い:5名
- ・3日(水)祈り会 I : 7名/II : 3名
- ・5日(金)とよひら食堂:360食(教会84, 札バブ110,
聖公60, 大通40, 薄野38, 配達4, ボラ12[12食])

お知らせ

*5月4日(木)帯広教会竹井剛牧師就職式に牧師が出席し、札幌豊平教会の祝意を伝えました。地域他教派の牧師も出席されていました。

*本日5月第一主日の礼拝席上献金は、大会日曜学校委員会に送金され、その働きのために用いられます。

*5月11日(木)10:30～11:00頃に、移動スーパー「とくし丸」が教会前に初登場します。毎週木曜日の同時刻に軽自動車に商品を積んで訪れます。大型スーパーには遠くて行けない近隣の方々のお役に立つことでしょうか。これはかねてより牧師が業者との間で話を進めていたもので、いよいよ実現の運びとなり町内会がチラシを作って回覧をするなど町内会との連携プレーを行って下さいます。

*5月14日(日)伝道開始117周年・教会建設63周年記念礼拝を捧げます。なお記念講演会は、後日行います。

*5月20日(土)14:00～16:00夕張の医療を考える会 夕張市拠点複合施設りすた多目的ホールにて第1部「家族の死と音楽～柳田邦夫著『犠牲』より～」前沢政次さん(前夕張市立診療所長)第2部「これからの医療に必要なもの」武蔵学さん(前天使大学学長・内科医師)

当日、午前中に夕張伝道所渡辺輝夫牧師のご案内で夕張の歴史と現在を学ぶフィールドワークを行います。フィールドワークと講演会に参加ご希望の方は牧師までお知らせください。朝8時頃に札幌を出発して夕張伝道所に向かいます。

この企画は、人口減少・財政破綻によって崩壊する地域社会にあって働くキリスト教会の務めとして渡辺牧師がコーディネートしたものです。当教会の武蔵長老の働きを通して、地域における教会の連携・伝道所と教会の連携の具体的な姿が示されています。

*5月21日(日)札幌東部四教会講壇交換(説教:傳英二森林公園教会牧師)。当日稲生牧師は森林公園教会に出張します。